

# 赤坂だより



発行者  
東京都港区赤坂7-5-51  
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎  
TEL 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059

## 行楽の秋・お泊まりは赤坂会館で

### 赤坂会館を拠点に心に残る旅を 神田古本街や国宝迎賓館の参観など

富山から2時間余、富山県赤坂会館を拠点に秋の東京を楽しみませんか。

10月26日から11月4日まで神田神保町を中心に開かれる「神田古本祭り」は100万冊に及ぶ年に一度の大バーゲン。日本はおろか海外からも多くの観光客や人が訪れます。

迎賓館赤坂離宮では、外国からの賓客の接遇に支障の無い範囲で、一般公開が行われています。内閣府のホームページで休館日を確認のうえ、従来のインターネット予約なしで、当日受付でも本館、及び主庭を参観出来ます。一方神宮外苑の银杏並木では、今年も11月中旬から「神宮外苑いちよう祭り」が予定されていますが、黄葉の絨毯を歩くのはいかがですか。10月2日から12月9日まで国立博物館で開かれる京都大報恩寺快慶、定慶のみほとけは、慶派のスーパースターの珠玉仏像がずらり、重要文化財の「十代弟子立像」を始め名品が堪能できます。同博物館では10月23日～12月2日まで庭園も開放されており、一見の価値があります。

素敵なお思い出に残る旅をご家族や親しいお友達と過ごしませんか。

写真は国宝迎賓館



### ホームページ予約がお得です



当館のホームページからご予約されますと割引価格になります。

1室1名利用は500円、1室2名以上は300円割引になります。(特別室、2段ベッドは除きます)

<http://www.toyamaken-akasakakaikan.jp>

### 全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

\*27,600円～38,200円

\*3日前までにお申し込みください。

10日前までにお申し込みがお得です。

\*フライトスケジュールが選べます

\*1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



\*お申込は、当会館ホームページ・ビジネスパックのご案内・ANA「旅作」をクリック願います。

## 関東と北陸の境界で



谷川岳山頂にて

### 富山県と群馬県

富山を離れ10年近く経ち、昨年からは群馬県で働いています。県下第一の都市、高崎市は「関東と信越つなぐ」とうたわれた交通の要衝ですが、新幹線により一気に北陸までつながりました。「かがやき」は停車しませんが「はくたか」で1時間40分。群馬通勤で少し近づきました。

“海なし県”の群馬県ですが、山の雪解け水と豊かな川という点で富山と似た面もあります。水力発電所も多く、渋川市の利根川沿いには、明治の実業家、浅野総一郎さんがつくった佐久発電所があります。発電所のそばで、出身地・氷見から贈られたという「九転十起の像」を見つけたときは不思議な縁を感じました。

### 日本の分水嶺「ぐんま県境稜線トレイル」

一方、群馬の北側、新潟・長野との県境に連なる山々は、日本列島を太平洋側、日本海側に分ける中央分水嶺の一部であり、風土、文化を二分する境界となっています。例えば、三国山脈では北西側は日本海に注ぐ信濃川、南東側は太平洋に注ぐ利根川へと雨水、源を分けています。



写真は7200円のイメージです、コースは予約制となっております。

秋プラン6200円 月プラン7200円 花プラン8200円 (税金8%、サービス料10%が含まれております)



その他ご予算に応じて調整させていただきます。

懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

春は滑川、魚津の蜆烏賊、富山湾だけの宝石シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、白身のキスや太刀魚など、秋は新漁産の紅ズワイ蟹、ゲンゲ鍋 冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

## 群馬県 副知事 荻澤 滋さん

分水嶺の多くは、人里遠く、鬱蒼とした樹林、背丈を超えるヤブのため、近づくのも難しいのですが、この地域は登山道がよく整備されています。この夏、群馬県では残った未整備区間12kmのヤブを切り拓き一本の登山道で結びました。日本最長、全長100kmのロングトレイル「ぐんま県境稜線トレイル」の完成です。東側の谷川岳、西側の四阿山といった日本百名山のほか、麓には水上、四万、草津、万座といった温泉もありますが、その魅力はなんとも大パノラマの景色。谷川岳の肩ノ小屋からは、目の前に新潟県との県境尾根がはるか彼方まで続きます。こうした景色を100kmにわたって歩いて楽しめます。もちろん、一気に踏破するのではなく、温泉を楽しみながら、また日帰りでも楽しむことができます。東京から、富山から、是非一度お越し下さい。

### 分水嶺を眺め昔の売薬さんの苦勞も思われる

分水嶺という境界を眺めていると、地形にとどまらず人間の生活にも大きな影響を与えてきたことが想起され飽きません。新幹線効果ですっかり東京に近くなった富山県ですが、昔、売薬さんはこうした峠を越えて異なる風土に飛び込んでいったのでしょうか。環日本海の逆さ地図もこうした境界に挑んでいたのだと懐かしく思い出します。



肩の小屋から新潟県境の稜線を望む

## 都心で楽しむ 富山の料理

和会席 お献立  
先付け 烏賊黒作  
お造り 鰯梅貝鯛  
昆布締  
萩豆腐東寺蒸  
煮物 鱈笹包焼  
焼物 鱈寿司  
凌ぎ 幻魚鍋  
酒肴 白エビ揚げ  
揚げ物 水蛸酢  
酢の物 氷見うどん  
食事  
水菓子  
こちらが月プランの例となっております。  
なお、仕入れの都合により内容が変わります。詳しくはご利用の際にお気軽にお問い合わせください。

美術館・劇場情報

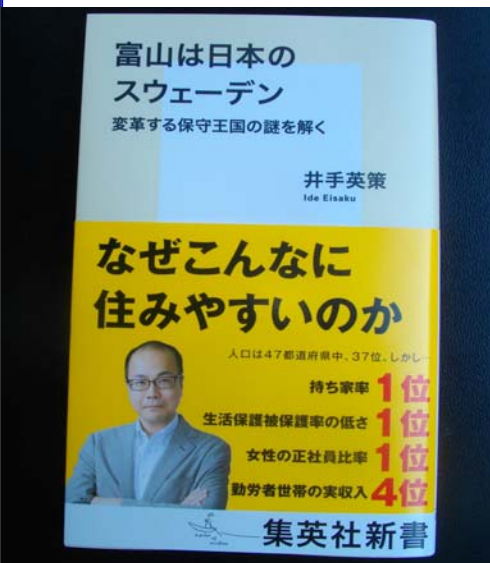
- \* 国立新美術館 休火  
オルセー美術館展9月26  
～12月17日ピエール・ボ  
ナール10月24～12月3日  
東山魁夷展
- \* 国立科学博物館  
休月 標本づくりの技  
～11月25日日本を変えた千の技術 10月30～3月3日
- \* 国立近代美術館 休月10月10日～12月24日アジアの  
アートに目覚めたらアートが変わる
- \* 国立近代美術館工芸館休月～12月9日  
インゲヤード・ローマン展
- \* 東京国立博物館 休月～12月9日マルセル・デュシャンと  
日本美術～12月9日特別展京都大報恩寺 快慶・定慶
- \* 国立西洋美術館休月～1月20日 リッター・クールベ  
ルーベンス 10月16日～1月20日
- \* 東京芸大美術館休月10月2日～11月11日コレクション展
- \* 東京ステーションギャラリー休月～11月11日 横山峯山
- \* サントリー美術館休火～11月11日 醍醐寺真言密教
- \* 三菱一号館美術館休月10月17日～2月11日フィリップス・  
コレクション ピカソ、ゴッホ、モネ、ドガ、セザンヌ
- \* 森美術館会期中無休10月17～2月11日カストロフと美術
- \* Bunkamuraザ・ミュージアム11月23日～1月27日  
国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンチックロシア展
- \* 永青文庫休月白隠・仙厓～狩野派10月13～12月5日
- \* 損保ジャパン東郷青児美術館休月～12月24日  
カール・ラーション
- \* 東京都庭園美術館休第2・4水祭日は開10月6日～  
1月14日 アールデコと異教へ眼差
- \* 江戸東京博物館10月23～12月9日休月玉古代至宝
- \* 東京都美術館休月10月27日～1月20日 ムンク展  
現代の書 11月18日～1月6日
- \* 根津美術館休月～10月8日 禅僧の交流
- \* 出光美術館休月仙厓～10月28日江戸絵画11月3日～
- \* 三井記念美術館休月～11月25日仏像の姿
- \* パナソニック汐留ミュージアム休月～12月9日ゾルジュルオー
- \* オペラシティアートギャラリー休月10月19～12月24日田根剛
- \* 太田記念美術館休月～10月28日歌川広重11月2日花魁
- \* 東京都写真美術館休月～コレクション楽しむ、学ぶ夢の  
かけら～11月4日愛について10月2日～11月25日
- \* 山種美術館休月～11月11日大観・春草・古径等
- \* 五島美術館休月～10月14日禅宗の美術10月20～東西  
数寄者の審美眼 五島慶太と小林一三
- \* 戸栗美術館～12月22日月休 鍋島と古九谷
- \* 上野の森美術館不定休10月5～2月3日フェルメール
- \* 世田谷美術館休月～11月4日 向井潤吉
- \* 草間彌生美術館(予約・事前チケット購入必要)
- \* 歌舞伎座10月1日～25日大江山酒呑童子 勘九郎
- \* 国立劇場10月1日～25日平家女護島 中村芝翫
- \* 新橋演舞場10月11～11月7日るろうに剣心 宮川浩  
" 11月14～25日犬神家の一族 水谷八重子



イベント・催し物・コンサート 10月～11月

- 10月2～8日 かつば橋道具祭 田原町
- 10月5～8日 全国梅酒祭り 上野公園
- 10月7～15日 ストラディヴァリウスフェスティバル  
森アーツセンターギャラリー・サントリーホール
- 10月5～8日 北海道フェア 代々木公園
- 10月19～1月6日 藤子不二雄Aコレクション 六本木
- 10月20～28日 日比谷ガーデニングショー 日比谷
- 10月25～11月4日 東京ラーメンショー 駒沢公園
- 10月25～11月3日 東京国際映画祭 六本木ヒルズ
- 10月26～11月4日 神田古本まつり 神保町
- 10月31～11月1日 ポール・マッカトニー トーム
- 11月9～11 侍ジャパン・MLBオールスター トーム
- 11月10～11日 全国ファーマーズフェスタ日比谷公園
- 11月16～12月2日 神宮外苑いちょう祭神宮外苑
- 11月20～22日 ふるさと建材家具展 ビックサイト
- 11月22～25日 全国魚市場魚河岸祭 日比谷公園
- ～11月25日 生き物化ケモノ展 サンシャイン水族館
- 11月28～30日 国際航空宇宙博 ビックサイト
- 11月29～12月2日 そばと日本酒博 代々木公園

今話題に、富山は日本のスウェーデン！



最近話題を集めている本がある。筆者は福岡県出身、日本銀行金融研究所を経て、慶応義塾大学経済学部教授の井手英策さんで、10年以上の年月をかけて実際に富山に足を運び、自ら目撃したことなどの体験を通じ、富山の素晴らしさや魅力をPRしている。富山県は県民総生産が全国31位の小さな自治体だが、一人当たりの所得では6位、勤労者所帯の実収入では4位に浮上する。富山でのフィールドワークを続けてきた経済学者が問う渾身の1冊はいかがですか。

中沖豊前知事のお別れ会開催される



7月29日(日)去る6月24日90歳で死去された中沖豊さんの「県民お別れの会」が県民会館で開催された。関係者約800人が参列、6期24年、富山県発展の基礎を築いた中沖さんの遺徳を多くの方が偲びました。会場にはふるさと富山を象徴する立山連峰、富山平野を走る北陸新幹線をイメージした菊、カーネーションで飾られた祭壇に柔和な表情の中沖さんの遺影が掲げられていました。森富山市長の開式の言葉、全員で黙祷、実行委員長石井知事の「功績は未永く県史に刻まれ、愛してやまなかった古里の発展を見守り続けて欲しい」と追悼の言葉があり、綿貫元議員、宮腰議員、高野県議会議長、久和北経連会長のお別れのことがあった。遺族代表の中沖剛さんが「自分や弟に残した運、鈍、根の言葉を紹介、物事を成すには運、鈍感なぐらいの辛抱、根気強さが必要」と挨拶、その後献花もあり、一般参列者も別れを惜しんだ。

イセひよこ食品たまごあそびコンテスト開催

卵を通じ親子のふれあいや子供の創造性を育てる事を目的に第20回ハッピーイスター卵あそびコンテストが開かれた。アート部門、レシポ部門に多くの小中高生や団体が参加、優秀者の表彰式が8月18日交通会館で行われた。審査委員長の田保橋淳多摩美術大学名誉教授が好評、文部大臣賞を始めグランプリ賞などが手渡された。実行委員会を代表して伊勢孝雄イセ文化財団理事が謝辞を述べた。文部科学省やNHK、東京都などが後援。



写真はアート部門、中・高生の作品

神宮外苑花火大会にとやまのPR展開！

8月11日(土)ぴあ、日刊スポーツ新聞社などの主催で恒例の花火大会が行われた。当日は時折夕立があったが花火開始頃には支障なく大勢のお客で賑わった。富山県首都圏本部からは、職員の皆さんが富山の名水で作った「かき氷」や「呉羽梨」の販売など汗だくでPRを展開。なお、日刊スポーツメンバーも赤坂会館に宿泊、便利さにおお助かりと感謝の言葉もありました。



日本橋とやま館で上市町フェア開催



7月23日(月)から8月5日(日)まで「上市町フェア」が開催された。今回は、大岩山日石寺ををテーマに歴史や文化、そして永年に積み重ねられた営みにより町で最も愛される観光地「大岩」の魅力や見所を紹介。名物の笹巻きだんご、笹あんころの販売、上市特産の生姜ドリンクに「穴の谷霊水」の水割りなど試飲コーナーにも多くのお客さんで賑わいが。

和菓子の老舗「とらや」が新装オープン

10月1日寅の日とらやがオープン。とらやは室町時代後期に京都で創業、明治2年東京遷都に伴ない東京に出店、明治12年赤坂の現在地に移転。新店の内部は地下1階がギャラリー、1～2階が売場、3階は窓ガラス越しにお菓子の製造過程が見れるほか、喫茶やお食事などが楽しめます。新装のお店で素敵な時間を過ごしませんか。



あとがき

異常な暑さが続いた日本列島も秋の気配が。西日本の豪雨災害に続き北海道では震度7の地震で、山崩れや家屋の倒壊などで多くの方が犠牲に。大型台風の発生などかつて経験したことのない災害が心配である。